

新光製糖株式會社

証券コード：2113



## 第96期報告書

(平成22年4月1日～平成23年3月31日)



## 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素よりご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

このたびの東日本大震災により被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

さて、当社グループは平成23年3月31日をもちまして、第96期連結会計年度（平成22年4月1日から平成23年3月31日まで）を終了いたしましたので、事業の概況及び連結財務諸表等につきましてご報告申し上げます。

### 事業の概況

当連結会計年度における我が国経済は、新興国向けを中心とする輸出の増加等により、企業収益に一部回復の兆しが見られたものの、円高・デフレの長期化及び厳しい雇用情勢等依然として先行き不透明な状況にあり、個人消費は低調に推移しました。このような状況下、平成23年3月11日に発生した東日本大震災が我が国経済に与える影響が懸念される中、当連結会計年度を終了しました。

精糖業界につきましては、個人消費の低迷等の影響により、砂糖需要の漸減が続いており、国内砂糖市況は先行き不透明な状況にあります。

当連結会計年度の海外粗糖市況は、ニューヨーク砂糖取引所現物相場1ポンド当たり期初19.97セントで始まりましたが、天候不順等の影響による主要生産国であるブラジル及びインド等の供給不安を主な背景に急速に値を上げ、平成22年11月上旬には一時40セントに達する勢いを見せました。その後値を下げたものの、31.58セントの高止まりのまま当連結会計年度を終了しました。

当連結会計年度の国内砂糖市況は、期初183円（日本経済新聞掲載、大阪上白糖現物相場1キログラム当たり）で始まり、平成22年7月上旬に177円に値を下げた後、平成22年10月中旬に183円、平成22年12月下旬に190円に値を上げ、同レベルを維持して当連結会計年度を終了しました。

当社グループの主な部門別の概要は、次のとおりであります。

精製糖・液糖部門は、個人消費の低迷による影響を受けたものの、販売数量は前期比微増となりました。売上高は国内砂糖価格が前期比上昇したこともあり、12,642百万円（前期比10.4%増）となりました。

氷砂糖部門では、青梅の生産が全国的に不作となり、市場への出回り数量が前年比減少したことから、主要用途であります梅酒・梅シロップ用の需要が落ち込み、販売数量は前期比減、売上高は842百万円（前期比14.3%減）となりました。

精製糖・液糖及び氷砂糖を除くその他の売上高は363百万円となりました。

以上の結果、当連結会計年度の当社グループの売上高は13,848百万円（前期比8.4%増）となりました。

利益面では、原料粗糖の適切な価格での調達、採算を重視した販売及び製造コスト削減等に努めましたが、平成22年後半の原料粗糖価格の大幅な上昇にもかかわらず、販売価格への転嫁が遅れたことが影響し、営業利益は前期比11.1%減少し、829百万円となりました。経常利益は前期比12.0%減の1,010百万円となり、当期純利益は前期比12.0%減の641百万円となりました。

## 日新製糖株式会社との経営統合について

このたび、平成23年6月23日開催の第96期定時株主総会にてご承認をえて、平成23年10月3日（予定）を効力発生日として、日新製糖株式会社と共同株式移転の方法により、共同持株会社 日新製糖ホールディングス株式会社を設立することとなりました。

当社の主力事業である精糖事業においては、我が国によるWTO（世界貿易機関）における農業交渉、FTA（自由貿易協定）・EPA（経済連携協定）締結交渉あるいはTPP（環太平洋パートナーシップ協定）参加協議等、精糖業界をめぐる国境措置低減の動き、並びに我が国の少子高齢化や甘味離れによる国内砂糖需要の漸減といった国内精糖事業に関する経営環境の変化が予測されております。

一方、海外では人口の増加に加え、新興国の経済発展による食生活の変化から、アジアを中心に砂糖需要は伸び続けており、今後、海外市場での展開が求められる環境になりつつあります。

当社及び日新製糖株式会社は、平成15年4月に業務提携基本契約書を締結し、両社の生産設備及び販売網を相互に活用する取り組みを行ってまいりましたが、上記の状況の下、国内基盤を強化し、両社の経営資源を一体的に活用するこ

とで一層の企業価値向上を図ることを目的に、共同持株会社設立による経営統合を行うことを決定いたしました。

今後は、販売効率及び生産効率の向上、東西生産体制確立による危機管理体制強化、グループ横断的なコスト削減、並びに研究・開発力向上によるシナジー効果を追求してまいります。また、統合効果をより高めるために事業や組織の再編を進め、将来的には当社、日新製糖株式会社、共同持株会社の早期の合併を目指してまいります。

この経営統合は、当社グループが大きく発展し、一層の企業価値向上を図ることを目的としており、皆様方の信頼とご期待にお応えできるよう、全力を傾注する所存でございます。

株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年6月

代表取締役社長 樋口洋一



## 経営理念

- 公正で透明性の高い経営を通じて、従業員の豊かさ、お客様の満足、株主の利益を追求する。
- 人間尊重を基本として、信用を重んじ、高品質で安全な製品を提供する。
- 地域社会に貢献し、信頼される企業を目指す。

# 連結財務諸表

## 連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	前連結会計年度 (平成22年3月31日現在)	当連結会計年度 (平成23年3月31日現在)	科 目	前連結会計年度 (平成22年3月31日現在)	当連結会計年度 (平成23年3月31日現在)
<b>資 産 の 部</b>			<b>負 債 の 部</b>		
<b>流動資産</b>	<b>6,899,256</b>	<b>7,438,622</b>	<b>流動負債</b>	<b>1,229,636</b>	<b>1,327,086</b>
現金及び預金	246,227	529,803	買掛金	286,081	477,978
売掛金	537,200	668,671	未払法人税等	313,937	85,009
有価証券	146,057	—	未払金	382,105	479,635
商品及び製品	520,777	605,916	役員賞与引当金	17,150	15,150
仕掛品	219,412	192,208	その他	230,362	269,312
原材料及び貯蔵品	530,488	908,903	<b>固定負債</b>	<b>299,934</b>	<b>297,194</b>
繰延税金資産	77,852	65,405	退職給付引当金	237,366	239,492
預け金	4,600,000	4,450,000	役員退職慰労引当金	58,196	55,903
その他	22,239	18,712	その他	4,371	1,798
貸倒引当金	△1,000	△1,000	<b>負債合計</b>	<b>1,529,570</b>	<b>1,624,280</b>
<b>固定資産</b>	<b>6,563,198</b>	<b>6,636,303</b>	<b>純 資 産 の 部</b>		
<b>有形固定資産</b>	<b>3,505,396</b>	<b>3,736,107</b>	<b>株主資本</b>	<b>11,731,217</b>	<b>12,257,418</b>
建物及び構築物	708,991	861,042	資本金	1,495,000	1,495,000
機械装置及び運搬具	1,554,308	1,553,635	資本剰余金	942,783	942,783
土地	1,151,226	1,151,226	利益剰余金	9,309,226	9,835,971
建設仮勘定	39,060	105,839	自己株式	△15,792	△16,336
その他	51,811	64,363	<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>8,960</b>	<b>5,738</b>
<b>無形固定資産</b>	<b>154,977</b>	<b>145,929</b>	その他有価証券評価差額金	8,960	5,738
ソフトウェア	146,577	134,826	<b>少数株主持分</b>	<b>192,706</b>	<b>187,487</b>
ソフトウェア仮勘定	8,400	11,103	<b>純資産合計</b>	<b>11,932,884</b>	<b>12,450,645</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>2,902,824</b>	<b>2,754,265</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>13,462,455</b>	<b>14,074,925</b>
投資有価証券	2,732,306	2,587,446			
繰延税金資産	137,100	133,475			
その他	43,574	40,951			
貸倒引当金	△10,157	△7,607			
<b>資産合計</b>	<b>13,462,455</b>	<b>14,074,925</b>			

(注) 記載金額は表示単位未満を切り捨てて表示しております。

## 連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	前連結会計年度 (平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで)	当連結会計年度 (平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで)
売上高	12,773,960	13,848,503
売上原価	10,150,247	11,277,751
売上総利益	2,623,713	2,570,751
販売費及び一般管理費	1,690,657	1,741,686
営業利益	933,055	829,065
営業外収益	221,422	211,540
受取利息	34,984	28,887
受取配当金	8,151	4,707
持分法による投資利益	171,466	165,675
その他	6,819	12,269
営業外費用	5,506	29,698
固定資産処分損	2,335	19,283
ゴルフ会員権売却損	—	2,550
ゴルフ会員権評価損	—	6,828
リース解約損	2,481	—
その他	689	1,035
経常利益	1,148,972	1,010,907
税金等調整前当期純利益	1,148,972	1,010,907
法人税、住民税及び事業税	452,517	354,517
法人税等調整額	△21,857	18,310
少数株主損失(△)	△10,861	△3,509
当期純利益	729,173	641,588

(注) 記載金額は表示単位未満を切り捨てて表示しております。

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	前連結会計年度 (平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで)	当連結会計年度 (平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,260,590	741,681
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,222,977	△385,154
財務活動によるキャッシュ・フロー	△96,050	△119,007
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△58,437	237,519
現金及び現金同等物の期首残高	350,722	292,284
現金及び現金同等物の期末残高	292,284	529,803

(注) 記載金額は表示単位未満を切り捨てて表示しております。

## 連結株主資本等変動計算書

(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

(単位：千円)

	株主資本				その他の包括利益累計額		少数株主持分	純資産合計	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金			その他の包括利益 累計額合計
平成22年3月31日残高	1,495,000	942,783	9,309,226	△15,792	11,731,217	8,960	8,960	192,706	11,932,884
連結会計年度中の変動額									
剰余金の配当			△114,843		△114,843				△114,843
当期純利益			641,588		641,588				641,588
自己株式の取得				△543	△543				△543
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)						△3,221	△3,221	△5,219	△8,440
連結会計年度中の変動額合計			526,744	△543	526,201	△3,221	△3,221	△5,219	517,760
平成23年3月31日残高	1,495,000	942,783	9,835,971	△16,336	12,257,418	5,738	5,738	187,487	12,450,645

(注) 記載金額は表示単位未満を切り捨てて表示しております。

# 財務諸表

## 貸借対照表

(単位：千円)

科 目	前 期 (平成22年3月31日現在)	当 期 (平成23年3月31日現在)	科 目	前 期 (平成22年3月31日現在)	当 期 (平成23年3月31日現在)
<b>資 産 の 部</b>			<b>負 債 の 部</b>		
<b>流動資産</b>	<b>6,576,488</b>	<b>7,099,895</b>	<b>流動負債</b>	<b>1,188,596</b>	<b>1,275,465</b>
現金及び預金	179,717	452,043	買掛金	311,507	488,995
売掛金	473,731	602,988	未払法人税等	313,420	84,492
有価証券	100,000	—	未払金	358,920	461,798
商品及び製品	525,316	611,512	役員賞与引当金	17,150	15,150
仕掛品	219,412	192,208	その他	187,598	225,029
原材料及び貯蔵品	530,488	908,903	<b>固定負債</b>	<b>261,067</b>	<b>252,199</b>
繰延税金資産	77,852	65,405	退職給付引当金	218,321	210,599
預け金	4,450,000	4,250,000	役員退職慰労引当金	38,375	39,801
その他	20,969	17,833	その他	4,371	1,798
貸倒引当金	△1,000	△1,000	<b>負債合計</b>	<b>1,449,664</b>	<b>1,527,665</b>
<b>固定資産</b>	<b>4,587,184</b>	<b>4,803,926</b>	<b>純 資 産 の 部</b>		
<b>有形固定資産</b>	<b>3,448,638</b>	<b>3,688,630</b>	<b>株主資本</b>	<b>9,705,048</b>	<b>10,370,417</b>
建物	584,873	740,813	<b>資本金</b>	<b>1,495,000</b>	<b>1,495,000</b>
構築物	108,491	104,469	<b>資本剰余金</b>	<b>942,783</b>	<b>942,783</b>
機械及び装置	1,515,532	1,526,156	資本準備金	942,000	942,000
車両運搬具	6,710	4,382	その他資本剰余金	783	783
工具器具及び備品	50,641	63,638	<b>利益剰余金</b>	<b>7,283,057</b>	<b>7,948,970</b>
土地	1,143,329	1,143,329	利益準備金	117,000	117,000
建設仮勘定	39,060	105,839	その他利益剰余金	7,166,057	7,831,970
<b>無形固定資産</b>	<b>154,977</b>	<b>145,929</b>	別途積立金	6,300,000	6,700,000
ソフトウェア	146,577	134,826	繰越利益剰余金	866,057	1,131,970
ソフトウェア仮勘定	8,400	11,103	<b>自己株式</b>	<b>△15,792</b>	<b>△16,336</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>983,568</b>	<b>969,366</b>	<b>評価・換算差額等</b>	<b>8,960</b>	<b>5,738</b>
投資有価証券	582,588	572,084	その他有価証券評価差額金	8,960	5,738
関係会社株式	240,077	240,077	<b>純資産合計</b>	<b>9,714,008</b>	<b>10,376,156</b>
繰延税金資産	137,100	133,475	<b>負債・純資産合計</b>	<b>11,163,673</b>	<b>11,903,821</b>
その他	26,352	23,729			
貸倒引当金	△2,550	—			
<b>資産合計</b>	<b>11,163,673</b>	<b>11,903,821</b>			

(注) 記載金額は表示単位未満を切り捨てて表示しております。

## 損益計算書

(単位：千円)

科 目	前 期	当 期
	(平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで)	(平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで)
売上高	12,463,608	13,525,433
売上原価	9,902,652	11,029,947
売上総利益	2,560,955	2,495,485
販売費及び一般管理費	1,598,663	1,655,414
営業利益	962,291	840,071
営業外収益	41,567	341,749
受取利息	23,500	20,838
有価証券利息	9,279	6,507
受取配当金	5,356	306,193
その他	3,432	8,210
営業外費用	5,488	28,753
固定資産処分損	2,317	19,104
ゴルフ会員権売却損	—	2,550
ゴルフ会員権評価損	—	6,828
リース解約損	2,481	—
その他	689	270
経常利益	998,371	1,153,067
税引前当期純利益	998,371	1,153,067
法人税、住民税及び事業税	452,000	354,000
法人税等調整額	△21,857	18,310
当期純利益	568,228	780,756

(注) 記載金額は表示単位未満を切り捨てて表示しております。

## 株主資本等変動計算書

(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

(単位：千円)

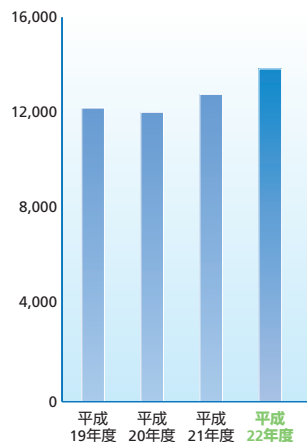
	株主資本								評価・換算差額等		純資産 合計		
	資本金	資本剰余金			利益 準備金	利益剰余金		自己株式	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金		評価・換算 差額等合計	
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金	利益剰余金 合計						
平成22年3月31日残高	1,495,000	942,000	783	942,783	117,000	6,300,000	866,057	7,283,057	△15,792	9,705,048	8,960	8,960	9,714,008
事業年度中の変動額													
別途積立金の積立						400,000	△400,000	—		—			—
剰余金の配当							△114,843	△114,843		△114,843			△114,843
当期純利益							780,756	780,756		780,756			780,756
自己株式の取得									△543	△543			△543
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)											△3,221	△3,221	△3,221
事業年度中の変動額合計	—	—	—	—	—	400,000	265,913	665,913	△543	665,369	△3,221	△3,221	662,148
平成23年3月31日残高	1,495,000	942,000	783	942,783	117,000	6,700,000	1,131,970	7,948,970	△16,336	10,370,417	5,738	5,738	10,376,156

(注) 記載金額は表示単位未満を切り捨てて表示しております。

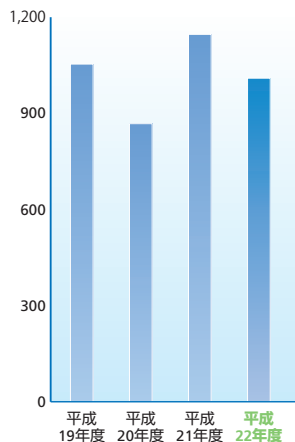
# 決算ハイライト

## 連結

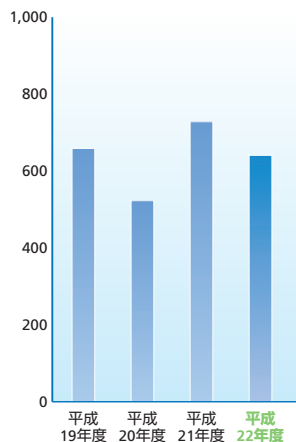
売上高 (百万円)



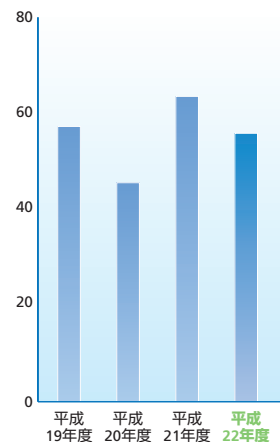
経常利益 (百万円)



当期純利益 (百万円)

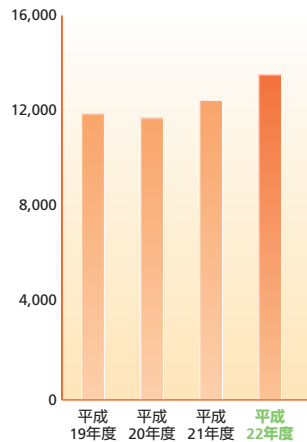


1株当たり当期純利益 (円)

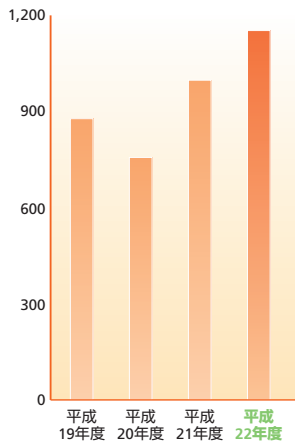


## 単体

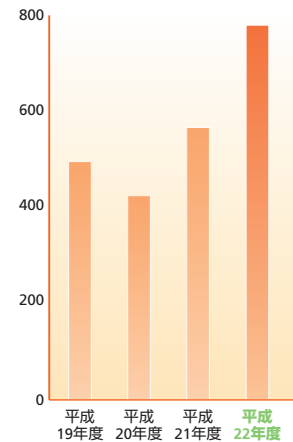
売上高 (百万円)



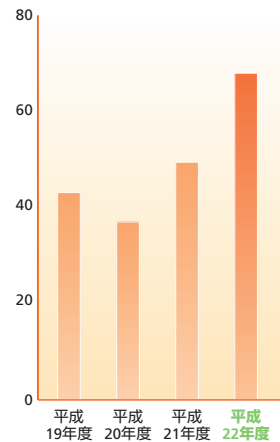
経常利益 (百万円)



当期純利益 (百万円)



1株当たり当期純利益 (円)



# 株式の状況・会社概要

## 株式の状況 (平成23年3月31日現在)

発行可能株式総数 37,522,000株

発行済株式の総数 11,522,000株  
(自己株式 38,900株を含む。)

株主数 1,355名

### 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
住友商事株式会社	7,873	68.56
日新製糖株式会社	730	6.36
菅原運送株式会社	190	1.65
株式会社村上商店	130	1.13
菅原茂雄	90	0.78
平野孝憲	81	0.71
原田義久	64	0.56
三立製菓株式会社	50	0.44
株式会社ハーベスト	41	0.36
松島正平	35	0.30

(注) 1. 当社は、自己株式38,900株を所有しておりますが、上記大株主の記載からは除外しております。

2. 持株比率は、自己株式(38,900株)を控除して計算しております。

## 会社概要 (平成23年3月31日現在)

商号 新光製糖株式会社  
英文商号 Shinko Sugar Co., Ltd.  
設立 昭和19年6月10日  
事業内容 精製糖、液糖、氷砂糖の製造販売  
資本金 1,495,000千円  
従業員数 連結：118名  
単体：68名  
ホームページアドレス <http://www.shinko-sugar.co.jp/>

## 役員の状況 (平成23年6月23日現在)

代表取締役社長 樋口洋一  
常務取締役 安部正則  
取締役 山口康展  
取締役 砂岡睦夫  
取締役 小島達久  
取締役 砂坂静則  
取締役 森永剛司  
監査役(常勤) 安達力郎  
監査役 森口悦克  
監査役 小川英男  
監査役 花谷優宏



# おいしいお砂糖レシピのご紹介



## イチゴのケーキ



### ▶ 作り方

1. 型にオープンシートをはります。オープンは170℃に熟しておきます。イチゴは洗ってヘタを取り、飾り用の4個を残して5mm厚さに切ります。薄力粉はよくふるいます。バターはボウルに入れて湯せんで溶かします。
2. 卵はボウルに入れて溶きほぐし、砂糖を加えて湯せんにかけながら泡立て、人肌ぐらいの温かさになったら湯せんからはずし、さらに泡立ててバニラオイルを加えます。
3. 2に薄力粉を加えて切るように混ぜ、溶かしバターを生地にまんべんなく流し入れて混ぜ、1の型に流し入れて台の上に2~3回軽く打ちつけて空気を抜き、オープンの下段に入れて約30分焼きます。

### ▶ 材料 (18cm丸型 1個分)

イチゴ	24個
スポンジ生地	
薄力粉	100g
卵	3個
砂糖	100g
無塩バター	30g
バニラオイル	少々
キルシュシロップ	
キルシュワッサー	大さじ3
砂糖	50g
水	1カップ
ホイップクリーム	
生クリーム	2カップ
粉砂糖	40g
キルシュワッサー	大さじ1

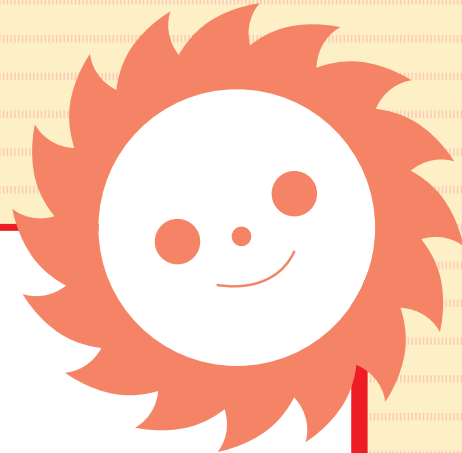
### 調理ポイント

粉と卵を混ぜるときサクッと混ぜてください。スポンジ生地の焼き上がりの確認は、生地に竹串を刺してみても生地がつかなくなればよいでしょう。

4. シロップの砂糖と水を合わせて火にかけ、半量ほどに煮詰まったら火からおろしてキルシュワッサーを加えます。
5. ボウルにホイップクリームの生クリームと粉砂糖を入れて泡立て、キルシュワッサーを加えます。
6. 焼きあがったスポンジ生地を横3枚に切り、3枚とも切った面に4を塗ります。
7. 底になる1枚目に5を塗り、1のイチゴを並べ、2枚目のスポンジ生地をのせます。同じように繰り返して3段重ねにします。
8. 表面にホイップクリームを塗り、周囲に8個ホイップクリームを絞り出し、その上に縦半分にした飾り用のイチゴをのせます。



## いかと里いもの煮物



### ▶ 材料 (4人分)

するめいか	1杯
里いも	400g
ほうれん草	1/2束
しょうが	15g

#### 煮汁

砂糖	大さじ3
しょうゆ	大さじ3
みりん	大さじ2
酒	大さじ2

### ▶ 作り方

1. いかは足と内臓を抜き出し、内臓を取り除きます。足の根元を縦に切り開き、目を取り除きます。胴は1cm幅の輪切りにし、足は吸盤を手でしごき取って5cm長さに切ります。
2. 里いもは皮をこそげ取り、下ゆでして水にとり、ぬめりを洗って水けをきります。
3. ほうれん草は塩ゆでして水にとり、水分をしぼって5cm長さに切ります。しょうがは皮をむいて薄切りにします。
4. 鍋に煮汁の調味料としょうがを入れて煮立て、いかを加え強火で煮て、いかの色が変わったら火を止め、いかを取り出します。
5. 4の鍋に里いもを入れ、水をひたひたまで加え、落としづたをして火にかけます。煮立ったら弱火にし、2~3度鍋をゆすりながら里いもがやわらかくなるまで煮ます。
6. 煮あがる直前にいかとほうれん草を入れて煮汁をからませます。



#### 調理ポイント

いかの煮汁で里いもを煮ます。いかは煮すぎるとかたくなるので、火が通ったら先に取り出し、最後にもどして煮汁をからめます。

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月中
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日

### 【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所 (郵便物送付先)	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎0120-176-417
(インターネットホームページURL)	<a href="http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html">http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html</a>

### 【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である左記の住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、左記の電話照会先をお願いいたします。

公告方法	日本経済新聞に掲載します。
上場金融商品取引所	大阪証券取引所

## ホームページのご案内



<http://www.shinko-sugar.co.jp/>

## 新光製糖株式会社

〒536-0004  
大阪市城東区今福西6丁目8番19号  
TEL 06-6939-1201



この報告書は、環境に配慮し、植物油インキを使用しております。